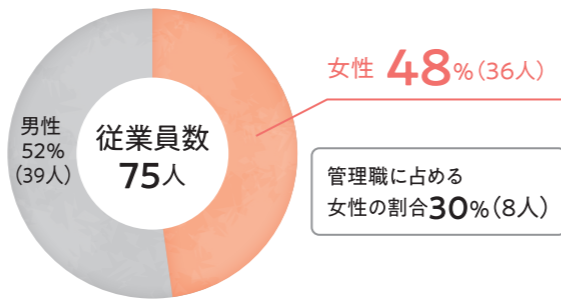




株式会社 岡山スポーツ会館

D A T A	サービス業	岡山市 北区
	[業務内容] スポーツクラブ、健康増進施設 運営および健康事業コンサルティング	



社内のコミュニケーション活性化で 離職率減・やる気増を実現

当社は14年前に現女性社長が就任。社員全員が平等に働ける企業を目指しています。社長は社員に対して仕事はもちろん、プライベートも気にかけて声掛けをしてくれ、さらに年1回、全社員へ個別に自筆の激励メッセージを贈り、仕事の士気を高めてくれます。かつては結婚・出産を機に女性が自主的に退職する傾向にありましたが、おかげで現在は気兼ねなく働き続けることができます。また、全社員を対象に教育プログラムを実施し、仕事の価値



人事部長
おざき まさひろ
尾崎 昌弘さん

観を共有しました。これによって、仕事の目的が明確化され、視野が広がり、次世代リーダーや女性管理職の育成につながったと思います。今後もコミュニケーションを取り合い、より働きやすい職場づくりができるよう、努めていきたいと考えています。

女性社員の声

男女関係なくキャリアアップできる 社内環境の変化があった

当社には、子どもが3歳になるタイミングで再入社。時代とともに働き方が変化する社内に肌で感じてきました。以前に比べて育児休業や時短勤務などの制度を活用することで離職する女性社員が減り、育児中の女性もしっかりとキャリアを積める環境になったことは大きな変化です。現在私を含め、復帰後に管理職に就いた者も数名います。

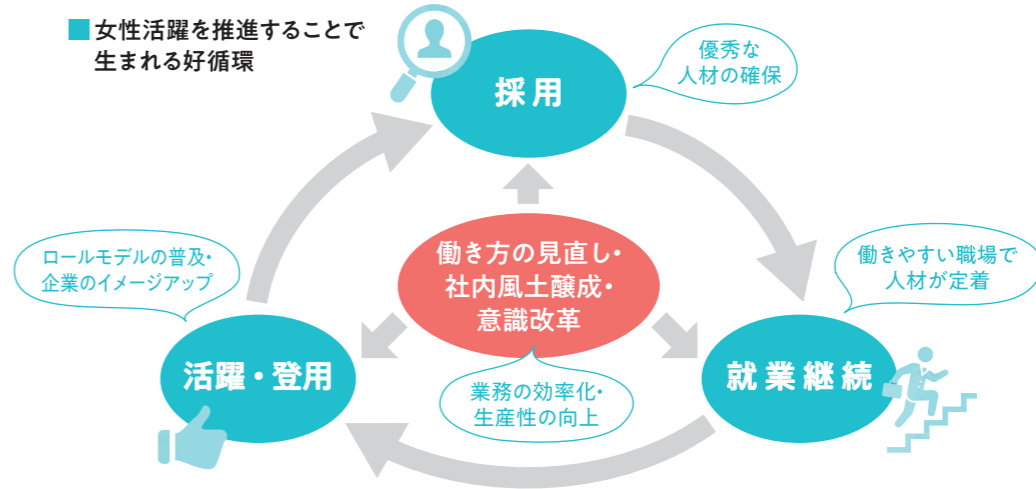
当社には現在、子育て中の社員が多く、「子育てを通して人間味を厚くし、仕事に活かす」という考

え方が当たり前になっています。私たちは仕事柄、子どもと接する機会が多いのですが、復帰後は産休・育児の経験から子どもとの関わり方に良い変化があったり、保護者と同じ目線になったことで会話が弾むようになっていたり、後輩社員が成長した姿を見ると嬉しくなりますね。

今後も、結婚や育児をする中、男女関係なくキャリアを積めるような環境になることを望んでいます。



まつやま まき
松家 真紀さん
2004年入社
キッズ担当部長
体育ダンスジム マネージャー



企業が女性活躍推進に取り組むことで、次のようなメリットが見込めます。

①優秀な人材の確保
日本の大学進学率において男女比は同等で、性別による学力差はほぼありません。男性だけでなく、女性も職場で活躍できる環境を整えることで必然的に優秀な人材が集まりやすくなり、企業の競争力は高まります。さらに、そのような企業は誰にとっても魅力的と言えるので、人材の定着も期待でき、採用や育成のコスト削減にもつながります。

②業務の改善・生産性の向上
以前と比べて共働き世帯が増えています。未だに家事・育児の負担は主に女性が担っているのが日本の現状です。時間的制約のある女性が職場で活躍できる環境を整えようとする中で、それまで気づかなかった業務の問題点が明らかとなります。職場全体の業務改善を行い効率化を図ることで、生産性の向上にもつながります。

③企業文化の改革
これまで日本企業の多くは男性の価値観に偏りがちでしたが、管理職などの指導的な地位への女性登用を進めることで、新しい企業文化の形成にもつながります。その結果、組織の視野に広がり生まれ、創造性や問題解決能力の向上などが期待できます。

④企業のイメージアップ
女性活躍推進に向けた取組を進めると、様々な表彰・認証・登録などを受けられることができます(詳細はP12)。そのことを名刺や広告などで社外にPRすることで、女性活躍を推進している先進企業としてイメージアップを図ることができ、その結果、採用面においても求職者に向けて良いアピールとなり、優秀な人材が集まりやすくなるため、①の「優秀な人材の確保」につながります。

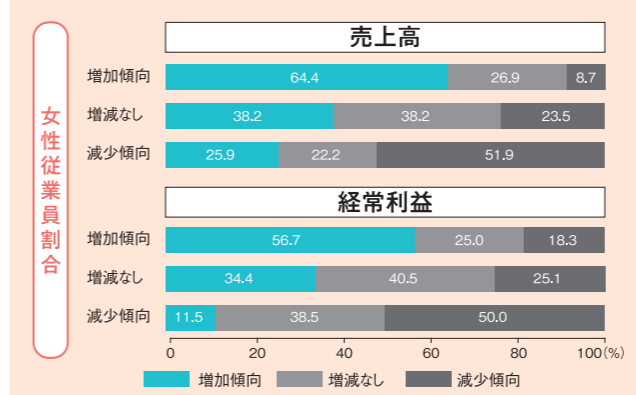
女性活躍推進は、企業に多くの付加価値を生み出します。積極的に取り組めば、上図のような好循環が生まれ、企業のさらなる成長につながるでしょう。

女性活躍を推進する メリット

企業が女性活躍推進に取り組むことで、多様な人材を活かすマネジメントや、社会情勢への対応力などの点で、「成長力のある企業」と世間から評価されます。その結果、企業のイメージアップや優秀な人材の確保・定着も実現することができ、さらなる女性活躍につながります。

企業にとってのメリットと女性活躍の好循環

売上高、経常利益の増減傾向(2018年)



2012年度より経済産業省が証券取引所と共同で、女性活躍推進に優れた上場企業を「中長期の成長力」がある優良銘柄「なでしこ銘柄」として投資家に紹介しています。その銘柄の業績パフォーマンスを見ると、売上高営業利益率や配当利回りなどにおいて、市場平均値よりも高い傾向が見られました。調査によると、女性従業員割合が増加傾向にある企業は、売上高や経常利益も増加傾向にあるという統計が出ています(左図)。

このようなメリットが期待できることから、女性活躍推進の取組は重要な経営戦略のひとつとして考えるべき事項と言えるでしょう。

次頁から、岡山市の「女性が輝く企業」5社を紹介します